

仲嶺・上江洲地区 まちづくりニュース

令和4年4月第3号発行：うるま市役所企画部プロジェクト推進1課

うるま市長へ発起人会結成届と技術援助申請を届けました



令和4年3月25日
うるま市役所 庁議室にて

令和3年12月19日（日）、産業基盤整備事業（仲嶺・上江洲地区）を対象にした発起人会に関する説明会を経て、『仲嶺・上江洲地区まちづくり発起人会』が発足しました。

その後、メンバーを増やしつつ、事業化パートナー募集に向けた勉強会を重ね、会長の名護宏雄さんをはじめ、発起人会メンバーが9名となりました。

そこで、令和4年3月25日（金）、うるま市長へ発起人会結成届と技術援助申請を届けました。

◆まちづくり発起人会メンバー（令和4年3月末時点）



会 長	名 護 宏 雄 さん
副 会 長	上 江 洲 富 夫 さん
副 会 長	上 江 洲 安 俊 さん
	上 間 孝 松 さん
	桑 江 良 雄 さん
	志 慶 眞 元 一 さん
	志 慶 眞 盛 伸 さん
	名 護 理 さん
	比 嘉 正 幸 さん

会長1名と副会長2名は、発起人会の互選により選任されました。



令和4年度より市の執行体制が変わります。

令和4年度よりプロジェクト推進1課第1係から第2係に担当係を変更し事業を推進していきます。

引き続き勉強会や意見交換会等でお聞きできなかった部分やご不明な点、確認したいことがありましたら、お電話やプロジェクト推進1課の窓口でも対応しておりますので、下記までお問い合わせください。

うるま市役所 企画部 プロジェクト推進1課 第2係 上運天、佐渡山、大石根 Tel 098(973)5373

事業化パートナーの募集を開始します

◆募集の目的や概要

発起人会では土地区画整理事業による産業基盤整備を推進するべく、のちの業務代行者となりうる経験豊富でノウハウを持つ民間事業者を事業化パートナーとして公募し、地権者のさらなる理解と合意を図ったうえでスムーズな土地区画整理組合の設立を目指します。

これらを業務代行方式といい、土地区画整理事業の制度や仕組みを熟知し、技術力、資金等を兼ね備え、経験豊富な民間事業者を活用します。

民間事業者として、主にゼネコン（大手建設会社）やデベロッパー（大手不動産会社）があげられ、保留地取得を条件に組合（地権者）と業務代行契約を結び事業推進を図ります。

また、事業化パートナーは本業務に要する費用の請求を原則、請求せず、さらに事業化が不調に終わった場合には、発起人会、事業化パートナーともに損害賠償などのその他一切の請求を原則、行わないことを協議により決定します。

◆事業化パートナーに求める主な業務内容

- ①準備組合設立までに係る業務支援（都市計画法及び農地法に関連する諸手続は除く）
- ②事業化に向けた基本計画の作成支援
- ③準備組合設立に向けた地権者の理解、合意取得（会議、意見交換会及び勉強会の開催などを含む）
- ④その他、事業化に向けた技術的支援業務（行政及び関係課機関等との協議等）
- ⑤進出企業の需要把握、情報収集 等

◆募集・選定及びスケジュール

- ◆ 募集は発起人会となりますが、資料配付や問合せ対応等はうるま市にて行います。〔募集 4/8～〕
- ◆ 選定につきましては、発起人会にて事業化パートナーを決定します。〔選定 9月中旬〕
- ◆ 事業化パートナー決定後には地権者のみなさまへ報告します。〔報告 10月中旬〕
 - ・ 選定には、公正な検討が行えるよう、うるま市も同席致します。
 - ・ 事業実施にあたっては、うるま市がバックアップをしていきます。



地区の範囲について

地区の範囲や土地利用計画のイメージは、今後、地権者の意向を参考に、選定された事業化パートナーと検討調整を経て作りあげ、地権者のみなさまへ周知していきます。

周知の時期が来ましたら、みなさま改めてご連絡いたします。

